

## レーベルタイトル

「initiative（イニシエイティブ）」について

「initiative」……名詞としては「主導権」「先導」「自発力」、形容詞だと「新しい」「最初の」といった意味がある。今回のOBOGレーベルが新たな試みというのもあるが、「最初の」というのはつまり、「革新」への対義語でもある。茨城大学文芸部には新入生を中心としたレベル「alternative（アルタネイティブ）」が存在するが、この語は「代替」「既存のものとは異なる」といった意味を持つ。イノベーションに対するオリジナル、温故知新の精神を、ともすれば老害とも揶揄されそうな我々先達の基礎にしようというものである。

また、「アルタネイティブ」との対比を持たせるため、あえて音を開いた読みにしている（これは本来の読みだと「オルタナティブ」となる先例にも倣っている）。これにより、「通過儀礼」を意味する「initiation（イニシエーション）」とも読みを類似させている。「卒業」という通過儀礼を経た我々の辿り着く先として、この名称が当レーベルのビジョンを示す助けとなれていれば幸いである。

（鳥沼）

活字世界への熟練旅先案内人

茨城大学文芸部  
*Old Boys & Old Girls*

ことばの、その先へ